

河南地域に
ウォーキングコースの
整備を！



問 河南地域にはウォーキングコースがないため、多くの市民が要望している。平成25年第5回市議会定例会の一般質問において、山辺西部第一土地区画整理事業の中で検討するとの答弁があったが、その後の検討状況を聞きたい。

都市建設部長

ことし9月に市内の街区公園で最大面積の八幡町西公園が完成予定である。その園内に延長約250メートルのウォーキングコースを整備するほか、同公園を含め区域内4カ所の公園や隣接する憩いの森を歩行者専用道路等で結び、約1.5キロメートルの歩行者空間をつくっていききたい。



▲ウォーキングコース (写真は五十部運動公園)

◆地域おこし協力隊

問 同協力隊は地域に居住し、地域協力活動等を行いながら定住・定着を図る取り組みであるが、導入に向けた検討状況と今後の取り組みを聞きたい。

政策推進部長

平成29年度早期に、さらなる撮影誘致の推進と今後の映像産業化へ向けた映像のまち構想を推進する隊員1名と、市民と協働してまちなかの魅力向上を図る隊員1名を募集したいと考えている。隊員の任期3年間をしっかりとサポートし、定住につなげていきたい。

本市のまちづくりに
ついて聞う！



問 都市計画マスタープランの策定に当たっては、第7次足利市総合計画との整合性を持たせることになるが、何に重きをおいて策定するのか。

市長

自分たちのまちに愛着を持ち、まちのためにみずから進んで考え、行動する力がまちづくりの原動力になる。このような気持ちをもっと皆さんの関係者と共有し、議論を深めながら計画の策定に取り組んでいく。

◆観光誘客

問 JRグループのデスティネーションキャンペーンや、東京オリンピックなど、本市の観光誘客に大きなチャンスが迫っており、過去の定例会において早急に対策や戦略を考えるべきであると質問したが、その後の取り組みを聞きたい。

市長

ここ数年、足利の魅力伝える数多くのイベントが商業会や市民団体等により開催され、どの会場も笑顔があふれている。同キャンペーンを契機に、東京オリンピック・パラリンピック大会や国体などへとつながる持続可能な体制づくりを進め、市民みんなで観光に取り組む「観光地域づくり」を推進していく。



▲ことし3月に開催された刀剣展では、本市に多くの観光客が訪れた

女性活躍推進施策を
議論の際には、
働く者の意見の反映を！



問 働く希望のある女性に活躍の場をふやすため、現在、推進計画策定に向けた検討を進めているが、計画策定の際には、労働者の代表を委員として加え、働く者の意見を施策に反映するべきと考えるがどうか。

総務部長

本市では男女共同参画社会の形成の推進に関する重要事項を調査、審議するための諮問機関として、足利市男女共同参画審議会を設置している。同審議会に意見を聞くなどして対応する考えである。

◆山辺西部第一・第二土地区画整理事業

問 山辺西部第一及び第二土地区画整理事業は、事業計画決定後、おおむね順調に進んでいるが、今後の見通しについて聞きたい。

都市建設部長

第一地区については、家屋移転が残り29戸、道路は平成28年度末で83%が完成する見込みであり、残りは約2キロメートルとなっている。第二地区については、事業計画の見直しに着手しており、平成29年度から換地計画の検討に入る予定である。



▲整備が進む山辺西部第一土地区画整理事業区域内の様子 (写真は野州山辺駅西側付近)